



ご使用になる前に

マウスやキーボードを長時間使用すると、指や手首、首、肩、腕などに負荷がかかります。疲れや違和感を感じたまま使用を続けると、体に害を及ぼす場合があります。長時間使用する場合は、適度に操作を中断して手や首の疲れを解消しながら使用してください。また、操作を中断しても手や首の違和感が解消しない場合や、操作中に痛みや痺れを感じる場合は、直ちに医師にご相談いただき適切な処置を行ってください。

付属品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

- マウス本体 ----- 1
- ユーザーズガイド／保証書（本書）----- 1
- ※ 本製品には、レシーバ（Bluetooth USB アダプタ）は付属しておりません。

仕様

適合規格	Bluetooth Ver2.0
伝送方式	FH-SS（周波数ホッピング方式）
周波数範囲	2.4GHz～2.4835GHz
通信距離	約10m（環境によって異なります）
対応プロファイル	HID
分解能	1000カウント/インチ
読取方式	光学センサー
ボタン	2ボタン、ホイール（スクロール）ボタン
電源	単3型乾電池×2
使用可能時間	連続動作時間：約160時間 連続待機時間：約416日 想定使用可能時間：約114日 <small>※1（1日8時間のパソコン使用でマウス操作を25%とした場合）</small>
対応機種	Bluetoothモジュール内蔵 <small>※2</small> のDOS/V（Windows搭載）パソコンおよびMacintosh
対応OS	Windows Vista・XP（SP2）・2000 Mac OS X（10.2以降） <small>※3</small>
外形寸法（mm）	(W) 60× (D) 99× (H) 38
質量	約65g（電池含まず）

- ※1：弊社テストの結果となり、保証値ではありません。
- ※2：Bluetoothモジュールを内蔵していないパソコンでご利用の場合、弊社製PTM-UBT5などのBluetooth USB アダプタを別途お買い求めください。
- ※3：Mac OS X（10.2以降）は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」
<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

保証規定について

付属保証書をご参照ください。なお、保証書の再発行はできませんのであらかじめご了承ください。

製品に関するお問い合わせについて

テクニカルサポート
電話：03-6670-6848
受付：月曜日～金曜日の9：00～12：00、13：00～17：00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）
Webからのお問い合わせ
<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

プリンストンテクノロジー株式会社

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。本書の内容は予告なく変更されることがあります。本書の著作権はプリンストンテクノロジー株式会社にあります。本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。本書では「TM」は明記していません。本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。Bluetooth®は、その商標権者が所有しており、プリンストンテクノロジー株式会社はライセンスに基づき使用しています。

2008年 12月 第1版
Copyright ©2008 Princeton Technology Ltd.

安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味	
△	注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
⊘	行為を禁止する記号（⊘の中や近くに禁止内容が描かれています。）
!	行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

危険

- ⊘ **乳幼児の手の届くところに置かないでください**
誤って飲み込むと窒息する恐れがあります。万一口飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- ⊘ 光学センサー部分を至近距離で直視しないでください。眼に傷害を負う場合があります。
- ⊘ 航空機内では使用しないでください。航空機の運行の安全に支障をきたす恐れがあります。

警告

- ! 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
- ! 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- ⊘ 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- ⊘ 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- ⊘ 指定されている電源以外での使用は避けてください。火災、感電の原因になります。
- ! 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- ⊘ 本製品の上や操作範囲に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- ⊘ 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- ⊘ 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。

注意

- ⊘ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- ⊘ 窓を閉め切った自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光が当たるところや、エアコンの吹き出し口など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
- ! お手入れの際は、安全のため電池を抜いてください。
- ⊘ 濡れた手で電池を取り付けしないでください。感電の原因になることがあります。
- ! お子様やむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- ⊘ 自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、使用しないでください。
- ⊘ 本製品の光学センサー部分を、むやみに指で触れたり金属を接触させたり水気や埃を付着させないようにご注意ください。動作不良の原因になります。

使用上のご注意

本製品で使用する電波について

本製品は、すべてのBluetooth対応機器との動作を保証したものではありません。本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。以下の近くでは使用しないでください。

- 電子レンジ/ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
- 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- IEEE802.11g/b無線LAN機器

上記の機器などはBluetooth®と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、通信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

良好な通信のために

- 他の機器とは、見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- 電気製品（AV機器、OA機器など）から2m以上離して通信してください。（特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので3m以上離してください。）正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをおすすめします。他のBluetooth®機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線LAN機器との電波障害について

- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth®機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

テレビ/ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

- テレビ/ラジオなどはBluetooth®とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器をBluetooth®製品に近づけた場合は、本製品を含むBluetooth®製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

- 本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
- 携帯電話および本製品は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能もありますので、ご注意ください。

製品保証に関して

- ・万一、製品のご購入から保証期間以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- ・保証の対象となる部分は製品のハードウェア部分のみで、消耗品や保証対象より除外とさせていただきます。
- ・本製品の故障または使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・当社は商品としての互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正な問題に関する正確性や完全性については、明示的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- ・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。各機器には対応機種があり、ご購入時にご案内しておりますのでよくご確認ください。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。 This warranty is valid only in Japan

免責事項

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。
 - ・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
 - ・設置、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
 - ・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
 - ・お客様の責に帰すべき事由により生じた機器に影響のない外観上の損傷。
 - ・火災、地震、水害、盗害、落雷、その他天災地災、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
 - ・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
 - ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
 - ・お客様の故意または重大な過失により生じた故障・損傷。
 - ・ユーザーズガイド記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
 - ・ユーザーもしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
 - ・運送などにより製品を入手した場合は、
- お買い上げ製品の故障もしくは動作不良により、その製品を使用したことにより生じた直接・間接的損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム（機器停止期間）、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムデータのアーカイブ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、宿泊費、復旧費）等、一切の保証は致しません。またそれらは限定保証の明記されていない場合であっても（契約、不法行為等法理上の知府を問わず）責任を負いかねます。
- 製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 購入された当該製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害（経済的、時間的、業務的、精神的等）のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- ・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- ・お客様に商品が到着した日から1週間以内、お客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- ・修理品に関しては「製品保証書」を必ずお預願し、下記「お問い合わせについて」に記入された住所までご送付ください。
- ・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・お客様の都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様と動作内容と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございます。

修理/お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先
テクニカルサポート
〒101-0032 東京都千代田区岩本3-9-5 KAIビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課
フリーダイヤル：03-6670-6848
（受付：月曜日から金曜日の9：00～12：00、13：00～17：00 祝祭日および弊社指定休業日を除く）
Webからのお問い合わせ：<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

製品保証規定

保証期間：1年保証

- お買い上げになりました機器が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合には、本保証規定に従って無料で故障の修理をいたします。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となる場合がございます。
 - 1) ユーザー登録をされていない場合。
 - 2) 本保証書をご提示されない場合、または記入もれ、改ざん等が認められた場合。
 - 3) ご使用の誤り、または不十分な修理、調整、改造、誤接続による故障及び損傷。
 - 4) 接続している他の機器に起因して生じた故障及び損傷。
 - 5) お買い上げ後の輸送や移動、落下等不当なお取り扱いにより生じた故障及び損傷。
 - 6) 火災、天災、公害、盗害、異常電圧や指定外の電圧使用等による故障及び損傷。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）
- 免責事項、製品保証に関しての記載も併せてご覧ください。

保証書	
製品型番： PSM-BT1	シリアルNo.
保証期間：お買い上げ日	年 月 日 から 1年間
フリガナ
お客様名：	様
〒	
住所：	
電話番号：	E-mail：
販売店名・住所・電話番号（販売店印） <small>※裏面に押印されている場合は、お直しをご提示または添付してください。</small>	

特 長

■Bluetooth対応

Bluetoothに対応し、Bluetooth内蔵のパソコンにレシーバーなしで接続可能。Bluetooth USB アダプタを接続したパソコンでも使用可能。ケーブルが邪魔にならず、快適なマウス操作を行えます。

■読み取り方式は光学センサー方式

従来のボールを使用したマウスでは汚れがたまり、操作性が損なわれましたが、光学センサーを採用することで使う場所を選ばず、汚れにくいのでクリーニング不要です。

■1000カウントの分解能

狭い操作範囲でも余裕で使える1000カウントの分解能を持つセンサーを搭載。快適な使用が可能です。

■スクロール機能

ホイール(スクロール)ボタンを搭載しているため、インターネットはもちろん表計算ソフトなどの操作も快適に行えます。

■スリープモード機能搭載

最後の操作から約5分経つと、自動的にスリープモードへ移行します。無駄な電力を消費しないため電池が長持ちします。

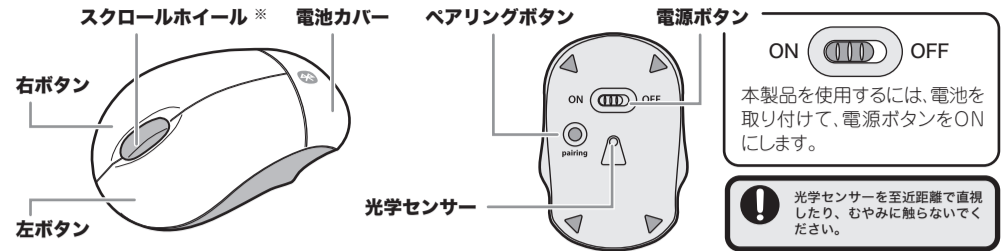
■電池残量警告LED搭載

電池の残量がなくなるとLEDが点灯します。事前に電池がなくなると知らせてくれるので、突然使えなくなることがありません。

! 透明なガラスや光沢面など光の反射をセンサーが読み取りづらい場所では、動作しにくい場合があります。本製品を接続する機器への接続方法は、接続機器の取扱説明書をご確認ください。スリープモードから復帰する場合は、ボタンをクリックしてください。

各部の名称

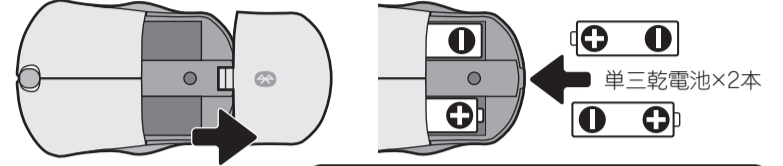
※Mac OS X (10.2以降) は、標準インストールされているSafari、Mail、Text Edit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。



ON OFF
本製品を使用するには、電池を取り付けて、電源ボタンをONにします。
! 光学センサーを至近距離で直視したり、むやみに触らないでください。

電池の取り付け

本製品を使用する前に、単三乾電池2本を別途ご用意の上、正しく取り付けてください。



電池の取り付け向きには十分ご注意ください。

! 電池の取り付け向きには十分ご注意ください。使用しない時は、電源をOFFにしてください。また、長期間使用しない場合は、電池を取り外して保管してください。

パソコンとペアリングする

本製品を使用する前に、パソコンとペアリングしてください。ご利用の環境により、ペアリング方法が異なります。詳しくは、ご利用のパソコンまたはパソコンに接続しているBluetooth アダプタの説明書をご確認ください。

! ペアリング操作時にマウスでの操作が必要になる場合がございます。その場合、別途マウスをご用意ください。Bluetoothモジュールを内蔵していないパソコンでご利用の場合、弊社製PTM-UBT5などのBluetooth USB アダプタを別途お買い求めください。

Windows VistaまたはXP (SP2以降)

コントロールパネルをクラシック表示に変更して、[Bluetoothデバイス]を表示します。



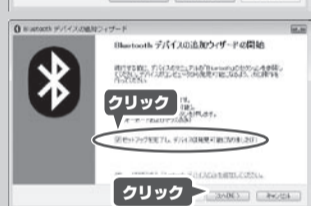
Bluetoothデバイス画面が表示されたら、[追加]をクリックします。



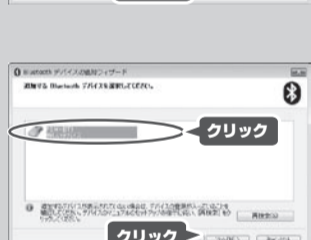
Bluetoothデバイスの追加ウィザード画面が表示されたら、マウスの電源をONにしてペアリングボタンを押します。



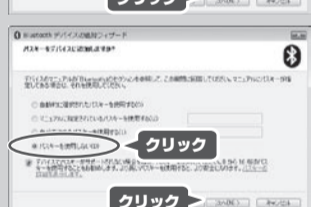
[セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました]に印を付けて[次へ]をクリックします。



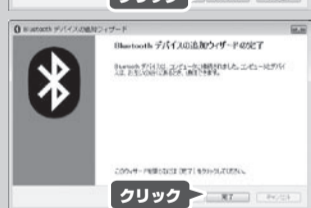
正しく検出されると、「PSM-BT1」と表示されます。マウスを選択して[次へ]をクリックします。



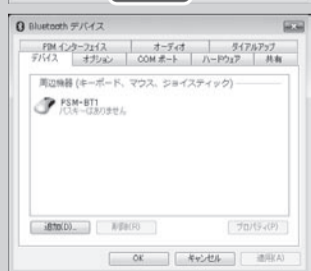
[バスキーを使用しない]を選択して[次へ]をクリックします。



[完了]をクリックして、ウィザードを終了します。



Bluetoothデバイス画面に「PSM-BT1」と表示されます。



一度登録されたマウスは、登録情報を削除しない限り、Bluetoothが有効になっている状態で、マウスの電源がONになると、自動的に認識されます。

Bluetooth アダプタのソフトウェア (Bluetooth Stack for Windows by Toshibaの場合)

Bluetoothアダプタを接続して、スタートメニューから、[Bluetooth設定]を表示します。

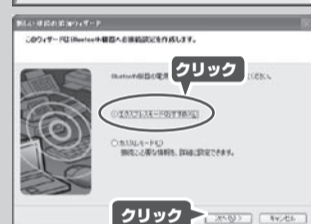
Bluetooth設定画面が表示されたら、[新しい接続]をクリックします。



新しい接続の追加ウィザード画面が表示されたら、「エクスプレスモード」を選択して、マウスの電源をONにしてペアリングボタンを押します。



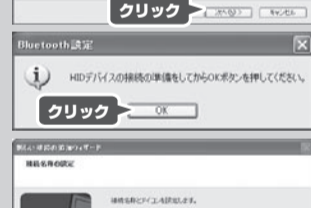
[次へ]をクリックします。



正しく検出されると、「PSM-BT1」と表示されます。マウスを選択して[次へ]をクリックします。



[OK]をクリックします。



[次へ]をクリックします。



名称を変更する場合は、「接続名称」を変更してください。



Bluetooth設定画面に「PSM-BT1」と表示されます。



一度登録されたマウスは、登録情報を削除しない限り、Bluetoothが有効になっている状態で、マウスの電源がONになると、自動的に認識されます。

Mac OS

Bluetoothアイコンをクリックしてメニューを表示します。[Bluetooth:入]を選択して、Bluetooth機能を有効にします。同じメニューから、[Bluetoothデバイスを設定]を選択します。



Bluetooth設定アシスタント画面が表示されたら、[続ける]をクリックします。



[マウス]を選択して、マウスの電源をONにしてペアリングボタンを押します。



[続ける]をクリックします。



正しく検出されると、「PSM-BT1」と表示されます。マウスを選択して[続ける]をクリックします。



[終了]をクリックして、設定アシスタントを終了します。



一度登録されたマウスは、登録情報を削除しない限り、Bluetoothが有効になっている状態で、マウスの電源がONになると、自動的に認識されます。

困ったときは？

- カーソルが動かない**
電源がONになっているか確認してください。接続先のパソコンでBluetoothが使える状態になっているか確認してください。接続先のパソコンとの距離を確認してください。正しくペアリングできているか確認してください。新しい電池に交換してみてください。スリープモードに移行している場合は、カーソルが動くまでに少し時間が掛かる場合があります。場所を変えてみてください。透明なガラスや光沢面などの上では、正しく動作しません。電池の向きを確認してください。
- 電源が入らない**
新しい電池に交換してみてください。
- カーソルがスムーズに動かない**
透明なガラスや光沢面など光の反射をセンサーが読み取りづらい場所では、動作しにくい場合があります。
- マウスをしばらく操作しないと、動かし始めてもすぐに動作しない**
本製品は、電池の消費を抑えるため、最後の操作から約5分経つとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、動作の再開まで少し時間がかかります。

スリープモードについて

最後の操作から約5分経つと、自動的にスリープモードへ移行します。無駄な電力を消費しないため電池が長持ちします。スリープモードから復帰するには、マウスのいずれかのボタンをクリックしてください。

LEDが点滅したら

電池の残量が少なくなると、青LEDが点滅します。LEDが点滅したら、早めに新しい電池に交換してください。



製品に関するFAQは、下記弊社ホームページご参照ください。
<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>